

病院長名	野々垣 浩二
所在地	〒457-8511 名古屋市南区白水町 9 番地
交通案内	名鉄常滑・河和線柴田駅南口下車（徒歩 3 分） <市バス利用> 柴田本通一丁目下車（徒歩 5 分） 又は白水町下車直ぐ



□ 病院の特徴

患者に選ばれる病院をめざす

大同病院は、名古屋市南部および隣接市に広く跨る地域の中心的な救急・急性期病院であり、また同社会医療法人の関連施設や地域の医療・福祉施設で形成する、地域に寄り添う包括ケアシステムの中核病院として地域医療に貢献しています。救急センターでは、小児から高齢者まで、1 次から 3 次まで、幅広い症例の受け入れを可能とし、年間救急車搬送台数は 7500 台を超えます。ドクターカーの導入により、地域の救急患者に対するいち早い医療介入や、入院患者の退院支援後も、1 人 1 人を見守る医療を、関連施設での診療や在宅診療をもって提供しています。私たちが大切にしているのは、医療技術・設備・質は言うまでもなく、そこで働く人たちの医療にかける真摯な思いです。そのどれもが充実していなければ実現しない Hospitality を提供できる病院を目指しています。

□ 研修プログラムの特徴

麻酔科専門医取得のために必要な研修内容を重視した、コンパクトなプログラム。

【 大同病院 麻酔科 専門研修プログラム 】

- 基幹施設大同病院では、年間約 2800 件を麻酔科管理で行っています。心臓血管外科以外の一般的な臨床麻酔を中心に豊富な経験を積むことができます。
- 地域周産期母子医療センターであることから、産科麻酔も豊富に経験できます。
- 手術麻酔のみならず、ペインクリニック外来での神経ブロックや脊髄刺激装置埋め込み術の経験が可能です。
- 心臓血管手術は日本心臓血管麻酔専門医認定施設でのハイレベルな連携施設研修を設定しました。
- がん専門病院では、各臓器の定型的手術の麻酔管理および周術期管理のためのチーム医療を学びます。
- 精神科病院での、麻酔科管理の修正型電気痙攣療法を豊富に経験できます。
- プログラムに所属する専攻医個々のキャリア形成や研修内容・進捗状況を考慮し、経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるようローテーションを構築します。
- 基幹施設大同病院は各診療科間のコンサルテーションがスムーズな環境にあり、加えて病児・病後児保育など、出産・育児中の医師のサポート体制も整っています。

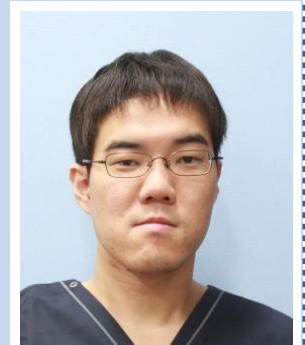
□ 主な連携・関連施設

名古屋大学医学部附属病院 名古屋市立大学病院
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
愛知県がんセンター中央病院
桶狭間病院 藤田こころケアセンター

□ メッセージ

大同病院 麻酔科専門研修プログラム 責任者 (麻酔科 ペインクリニック部長) 神田 学志

麻酔科医のスタートとして、まず大同病院では、“手術麻酔の安全、多様な痛みの改善”という基本を、しっかり築き上げます。単に痛みや意識を取り除くことだけではなく、患者さまの全身状態と術式を考慮した上で麻酔方法を決定し、さらに術後の痛みを少しでも軽減できるような“安全で優しい麻酔”を実施します。また手術前には必ず術前検査をもとに麻酔科医による診察と評価を行います。個別診察室で行うこ



とで患者さまのプライバシーをお守りし、またリスクの高い麻酔を施行する場合には患者さまのみならず、家族の方にも相応の説明を行い十分に理解いただくなど、“安心の提供”を心掛けます。さらに、連携施設での研修も含め、疼痛管理・全身状態の管理のスペシャリストとして麻酔技術の向上を図り、専門医に到達します。救急医療、集中治療、ペインクリニック、緩和医療、在宅医療など、またそれらの経験の後、他科で活躍する麻酔科医も多く、麻酔科医には広い可能性があると言えますが、是非、麻酔科医のスタートは、研修環境では定評の大同病院のプログラムで始めましょう。

□ 募集要項

・採用予定人数	麻酔科専攻医として 2 名
・給与	<年取想定> (賞与・諸手当含 内科系専攻医参考) 3 年次 約 770 ～ 920 万円 4 年次 約 830 ～ 990 万円 5 年次 約 880 ～ 1100 万円
・当直回数/月	救急センター時間外当番 3～4 回
・当直手当/回	※時間外救急センター当番は、当直ではなく勤務として支給
・その他	学会補助： 年 2 回 (発表を伴うものは制限無し) 住宅補助： 50,000 円/月 社会保険： 健康保険、厚生年金、労災、雇用保険 福利厚生： 職員旅行(年 1 回/2 年に 1 度海外旅行) 育児・介護必要時の深夜業務免除等 有り 病児・病後児を含め 24 時間託児保育利用可能 休暇制度： 指定休 2 日/月、年次有給休暇 20 日/年、夏季休暇 6 日/年、年末年始休暇 5 日/年、慶弔休暇、産前産後・育児・介護休暇 等
・応募連絡先	担当者 卒後研修支援センター 大島 巧 電話番号 (052) 611 - 6261 Eメール kenshu@daidohp.or.jp